

男女共同参画推進のための学び・キャリア形成に 関する有識者会議（第1回）議事次第

日 時： 平成29年10月5日（木）10：00～12：00

場 所： 文部科学省生涯学習政策局会議室（9階）

議 題：

1. 平成29年度「男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援事業」について
2. 女性の学び直しを通じた社会参画について
3. その他

【配付資料】

- 資料1 「男女共同参画推進のための学び・キャリア形成に関する有識者会議」について
- 資料2 男女共同参画推進のための学び・キャリア形成に関する有識者会議の公開について（案）
- 資料3 平成29年度「男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援事業」
- 資料4-1 株式会社いわきテレワークセンター提出資料
- 資料4-2 国立大学法人岐阜大学提出資料
- 資料4-3 国立大学法人徳島大学提出資料
- 資料4-4 国立大学法人山口大学提出資料
- 資料4-5 株式会社TBSラジオ提出資料
- 資料5 平成30年度「男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援事業」概算要求

平成 29 年 8 月 1 日
生涯学習政策局長決定

「男女共同参画推進のための学び・キャリア形成に関する有識者会議」について

1. 趣旨

男女がともに仕事と家庭、地域における活動に参画し、活躍できるような社会の実現を目指すためには、個人の可能性を引き出すための学びが必要不可欠である。このため、女性が子育てをしながら学びやすい環境整備と学びから社会参画へつなげるキャリア形成支援は、一体的に推進していくことが必要である。しかしながら、学びの場として重要な教育機関である大学等においては、保育所の整備は十分に進んでおらず、また、女性や企業のニーズに合ったプログラムや学びから社会参画につながる仕組みも十分ではないという状況がある。

このため、文部科学省では、女性がリカレント教育を活用して復職・再就職しやすい環境整備の在り方や、地方公共団体や男女共同参画センター等の関係機関と連携し、地域の中で女性の学びとキャリア形成・再就職支援を一体的に行う仕組みづくり等について検討するため、「男女共同参画推進のための学び・キャリア形成に関する有識者会議」を設置する。

2. 実施事項

- (1) 女性の学びとキャリア形成・再就職支援を一体的に行う仕組みづくりに関する事
- (2) 「男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援事業」実施に関する事
- (3) その他

3. 実施方法

本会議は別紙の有識者等で構成し、2に掲げる事項について検討等を行うものとする。

4. 実施期間

平成 29 年 8 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までとする。

5. 庶務

本会議の庶務は、生涯学習政策局男女共同参画学習課において処理する。

男女共同参画推進のための学び・キャリア形成に関する有識者会議委員

- 大槻 奈巳 聖心女子大学キャリアセンター長人間関係学科教授
- 小山内 世喜子 一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと代表理事
(前青森県男女共同参画センター館長)
- 櫻田 今日子 独立行政法人国立女性教育会館事業課長
- 笹井 宏益 国立教育政策研究所総括客員研究員
玉川大学学術研究所高等教育開発センター教授
- 竹原 和泉 特定非営利活動法人まちと学校のみらい代表
- 矢島 洋子 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社
共生社会室室長 主席研究員
女性活躍推進・ダイバーシティマネジメント戦略室

資料 2

平成 29 年 10 月 日
男女共同参画推進のための学び・
キャリア形成に関する有識者会議決定

男女共同参画推進のための学び・キャリア形成に関する 有識者会議の公開について（案）

1. 議事の公開

本有識者会議の議事については、会議の円滑な実施に影響が生じるものとして本有識者会議において非公開とすることが適当であると認める案件を検討する場合を除き、原則として公開するものとする。

2. 議事要旨の公開

本有識者会議の議事要旨を作成し、公開するものとする。

3. 会議資料の公開

会議資料については、会議の円滑な実施に影響が生じるものとして本有識者会議において非公開とすることが適当であると認める資料を除き、公開するものとする。

男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援事業

資料3

29年度予算額30,624千円(新規)

現状・課題

男女がともに仕事と家庭、地域における活動に参画し、活躍できるような社会の実現を目指すためには、個人の可能性を引き出すための学びが必要不可欠である。このため、女性が子育てをしながら学びやすい環境整備と学びから社会参画へつなげるキャリア形成支援は、一体的に推進していくことが必要である。しかしながら、学びの場として重要な教育機関である大学等においては、保育所の整備は十分に進んでおらず、また、女性や企業のニーズに合ったプログラムや学びから社会参画につながる仕組みも十分ではないという状況がある。

女性がリカレント教育を活用して復職・再就職しやすい環境整備の在り方や、地方公共団体や男女共同参画センター等の関係機関と連携し、地域の中で女性の学びとキャリア形成・再就職支援を一体的に行う仕組みづくりが必要

『女性活躍加速のための重点方針2016』

1. 子育て基盤等の整備(2)家事・子育て・介護支援の充実
④ 大学等において女性が子育てをしながら学習・研究しやすい環境を整備するため、大学と地方公共団体等が連携した保育施設や保育サービスの提供に関する先進事例の把握や実証的検証等を通じて、大学等における保育環境整備の仕組みづくりのモデルを構築し、全国に普及させるとともに、学びから就労への円滑な移行など、保育環境整備とキャリア形成支援の一体的な推進等について検討する。

28年度

地域と教育機関の連携による女性の学びを支援する保育環境の在り方の検討

- ① 大学等における保育についての先進事例の課題収集・把握
- ② 大学等における保育の仕組みづくりのモデル構築

男女共同参画社会の実現の加速に向けた学習機会充実事業

- ① 若者のためのライフプランニング支援の推進
- ② 社会参画につながる女性の学びの促進

29年度

(1) 学びを通じた男女共同参画のための有識者検討委員会

女性が子育てをしながら学びやすい環境と学びから社会参画へつなげるキャリア形成支援の一体的な推進のための検討を行う。

(2) 女性の学びを通じた社会参画のための地域連携モデルの構築

大学等と地域(男女共同参画センター、地方公共団体等)が連携した学び・キャリア形成(再就職・起業・社会参画)支援の地域連携モデルを構築。

(3) 女性の学び支援のための研究協議会の開催

独立行政法人国立女性教育会館(ヌエック)や大学等を中心としてモデル地域において普及啓発のための研究協議会を実施。



大学等における学びのための環境整備とキャリア形成支援の仕組みづくりのモデルを構築・普及により、女性が活躍できる社会の構築につながる!

平成29年度「男女共同参画推進のための学び・キャリア形成支援事業」

委託先一覧

委託業務内容	委託先
女性の学びを通じた社会参画のための保育環境整備とキャリア形成支援の一体的な取組推進に係る実証的な調査	株式会社いわきテレワークセンター
	国立大学法人岐阜大学
	国立大学法人徳島大学
	国立大学法人山口大学
女性の学び支援のための研究協議会の開催	株式会社 TBS ラジオ
	国立大学法人徳島大学

(前年度予算額 30,624千円)
30年度要求額 54,223千円

有識者検討委員会

学識経験者、地方公共団体、男女共同参画センター、産業界、関係団体 等

女性が子育て等をしながら、大学や生涯学習施設等におけるリカレント教育を活用して復職・再就職しやすい環境整備の在り方や、地域の中で女性の学びとキャリア形成・再就職支援を一体的に行う仕組みづくりについて、大学・地方公共団体・男女共同参画センター・産業界等と連携して検討。

調査研究

男女共同参画のための女性の学び・キャリア形成支援を推進するための課題等の実態を把握・分析。

<イメージ>

対象者：子育て中、離職・無職の女性、
子育て等のブランク後に復職・再就職した女性 等

配付先：大学、男女共同参画センター、企業 等

内容：【大学、男女共同参画センター等】

- ・学びの目的
- ・学びと子育て等との両立に当たっての課題
- ・学びを通じての成果 等

【企業】

- ・キャリア形成の上で必要なこと 等

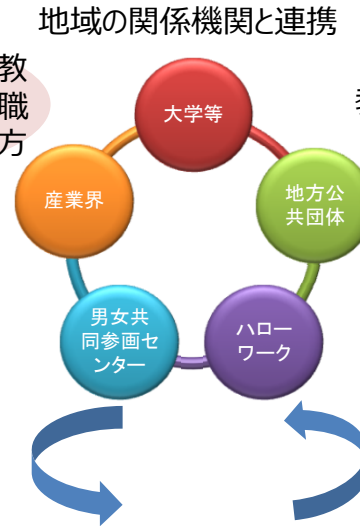
調査研究の成果を各地域において活用し、より効果的な取組の推進を図る。

実証事業

モデル構築のため地域において実証事業を実施。

大学等におけるリカレント教育を活用して復職・再就職しやすい環境整備の在り方

実践的な職業教育や起業教育、就労支援等を総合的に提供するプラットフォームの形成



ミニフォーラム

地域の中で女性の学びとキャリア形成・再就職支援を一体的に行う仕組みづくりに関するモデルを構築するために、地域特有の課題、成果等を議論。

研究協議会

女性が出産や育児等と学びを両立できる仕組みづくりの整備や女性の社会参画を支援するために必要なプラットフォーム（関係機関が協働して女性の学びとキャリア形成・再就職支援等を総合的に提供）の形成について、普及・啓発。

大学等における学びのための環境整備とキャリア形成支援の仕組みづくりのモデルを構築・普及により、女性が活躍できる社会の構築につながる！